

認知症チーム活動報告

医療法人 誠和会 介護老人保健施設 福寿荘 リハビリテーション部¹⁾

医療法人 誠和会 倉敷記念病院 リハビリテーション部²⁾

医療法人 誠和会 倉敷記念訪問看護ステーション³⁾

医療法人 誠和会 通所リハビリせいわ⁴⁾

○森本沙織¹⁾, 石井未来¹⁾, 唐川佳明²⁾, 糸山克哉²⁾, 松井香¹⁾, 石田真也³⁾

難波淳平⁴⁾, 金井敦史²⁾, 川元奈津美¹⁾, 森本美沙¹⁾, 高取佑里¹⁾

【はじめに】

当法人のリハビリテーション部では入院, 施設入所, 在宅生活の生活場面において「障害を持つ人のジョブを最優先する」ことを理念としている。認知症チームは 2020 年 4 月に病院, 介護老人保健施設, 訪問リハビリ, 通所リハビリのすべての部門を統合したリハビリテーション部の専門チームとして新たに活動を始めた。認知症を有する方との関わりにおいて, 生活の中でどのように Behavioral and Psychological Symptom Dementia (以下 BPSD) とうまく付き合っていくかが「その人らしい生活」を送るうえで大きなポイントの 1 つとなる。そこで我々のチームは認知症に対する学術的な知識や技法の研鑽, 症例検討会等を通じて臨床場面での経験をチーム内で共有し, 治療効果に繋げていくことを目標とし活動している。

以下に, 今年度の活動内容および, 今後の展開について報告する。

【活動報告】

1. 活動メンバー 11 名 (PT3 名・OT5 名・ST2 名・MT1 名 2022 年 2 月現在)

2. 活動内容

i) 認知症チームのメンバー内での技法の勉強会

ii) 症例検討会

iii) リハビリテーション部を対象とした勉強会 (オープン参加型)

3. 勉強会のテーマ及び参加者の人数

- ・認知症とは (BPSD について) 20 名
- ・アルツハイマー型認知症 7 名
- ・血管性認知症 15 名
- ・レビー小体型認知症 9 名
- ・その他認知症 (認知症と間違われやすい内部疾患について) 8 名
- ・認知症の評価について 15 名

オープン参加型の勉強会としリハビリテーション部内の参加率は6回の勉強会を通じて部署内66名中、18.4%。職種別の参加割合はPT20%、OT56%、ST8%。最もOTの参加率が高く、歯科衛生士や音楽療法士の参加もみられた。

4. 学会発表

- ・2021年2月4日・5日 WEB開催 第8回 慢性期リハビリテーション学会
認知症専門病棟入所者におけるBPSDに対するアロマセラピーの有効性
- ・2022年2月3日・4日 WEB開催 第9回 慢性期リハビリテーション学会
認知症専門病棟入所者におけるBPSDに対するアロマセラピーの有効性
～第二報～音楽療法の併用効果についての検討

【今後の展望】

活動を始めて、認知症に関して一緒に研鑽していきたいという仲間が増えた。リハビリテーション部の療法士のみならず、法人内の看護師、介護福祉士、相談員、ケアマネージャーなど、他職種に対しても我々の持つ智慧を発信し、共有していきたい。治療への取り組みや研究に関しても学術発表として情報発信を継続して取り組んでいく。リハビリテーション部内でも気軽に相談し一緒に智慧を深めて行ける環境を整えていきたい。